

環境経営レポート

【レポートの対象期間：2023年度：2023年4月～2024年3月】

株式会社アクロスエンジニアリング



《目次》

1. 組織の概要	P-1・2
2. 対象範囲	P-2
3. 環境経営方針	P-3
4. 環境経営目標	P-4
5. 環境経営計画	P-4
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容・実施体制	P-5・6・7・8・9
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P-10・11
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	P-12
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P-13

1. 組織の概要

1. 事業所及び代表者名

株式会社アクロスエンジニアリング
代表取締役 塚越 哲

2. 所在地

本社・倉庫	〒370-3103	群馬県高崎市箕郷町下芝 6 7 9 - 9
資材置場	〒370-3533	群馬県高崎市保渡田町坂詰 1 2 0 - 8
太陽光発電所	〒370-3338	群馬県高崎市宮沢町 2 0 6 1 - 1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役 塚越 哲
環境管理責任者 : 井田 左智子
担当者 : E A 2 1 事務局 井田 左智子
TEL : 027-371-8141
FAX : 027-371-8144

4. 建設業許可

建設業許可 群馬県知事許可（特－４）第 1 4 0 2 3 号
許可の有効期間 令和 4 年 8 月 2 日～令和 9 年 8 月 1 日まで

5. 事業の内容

電灯電力・電気通信・受変電設備工事の設計・施工及び管理
太陽光発電施設の設計・施工・運営・管理
太陽光発電事業

6. 事業規模

設立 昭和63年5月24日

資本金 2000万円

活動規模	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	399	449	539
従業員数	人	18	19	19
発電量	kWh	654,466	587,789	647,370

2. 対象範囲

1. 対象範囲（認証・登録範囲）

株式会社アクロスエンジニアリング 全組織及び全活動



一人は皆のために、
皆は一人のために

株式会社アクロスエンジニアリングは実現のための活動を惜しみません



←Instagram

https://www.instagram.com/across_eng/

環境経営方針

《基本理念》

電気施工技術を通して快適社会の実現を図ることで
地域環境への配慮、保全へとつながる活動を展開し
これを継続的に行い、環境問題負荷の低減に取り組み社会貢献に努めます。

《基本方針》

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ継続的に取り組みます。

1. 当社の主力事業である、電気設備工事及び販売の事業活動において基本理念に基づき技術的・経済的な事情を考慮の上、環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
 - ①二酸化炭素排出量削減のため、使用電力の削減・使用化石燃料の削減に努めます。
 - ②事業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制するとともに再使用の向上に努めます。
 - ③限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
2. 環境活動を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を策定し取り組みます。
策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

令和 5 年 4 月 3 日

株式会社アクロスエンジニアリング
代表取締役 塚越 哲

4. 環境経営目標 5. 環境経営計画

環境経営目標（環境経営レポート対象期間）				環境経営計画（環境経営レポート対象期間）
	項目	基準年 （実績）	2023年度 目標	実施事項
1	売り上げ 100万円当 り二酸化 炭素排出 量の削減	2022年度 （101.33kg-CO2/100 万円）	2022年度に対して1% 減	①空調温度適正化・表示
				②照明・P C電源・空調設備不要時のO F Fの推進
				③エアコン清掃の実施
				④エコドライブ推進
				⑤社用車の点検・整備
				⑥乗り合わせ移動の推進
				⑦電力、ガソリン量の集計
				⑧目標達成状況・活動進捗状況確認
2	売り上げ 100万円当 り廃棄物 排出量の 削減	2022年度 （8.44kg/100万円）	2022年度に対して1% 減	①分別ルールの徹底
				②廃棄物置場の整備
				③廃棄物排出量の集計
				④裏紙使用ルールの徹底
				⑤目標達成状況・活動進捗状況確認
3	売り上げ 100万円当 たりの水 使用量の 削減	2022年度 （0.232m³/100万円）	2022年度に対して1% 減	①毎月のメータを確認する（漏水防止）
				②節水表示
				③増量ノズルへの交換
				④トイレの節水
				⑤目標達成状況・活動進捗状況確認
4	本業に関 する目標	①省エネ工事の推進（LED・太陽光発電・EV車導入など）		
		②労働安全衛生活動		
		③環境配慮活動		
		④働き方改革の実践		
		⑤地域貢献活動		

* 購入電力の排出係数は、0.441kg-CO₂/kWh【東京電力エナジーパートナー（株）】を使用しています。

* 化学物質は使用しないが、使用する場合は適正に管理します。

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

空調温度適正化・節電・節紙 表示



照明・空調設備等こまめな電源OFFや
節水・節紙について 標識を掲示しています。

節水装置の点検も行っています。



省エネエアコン導入



本社エアコンを省エネタイプに変更しました！



フロン排出チェック



法令では年3回ですが、清掃活動と共に
月1回（計12回）行っています。



漏水チェック



月1回水道メーターのチェックを行っています。蛇口の水漏れがあったため、修繕を行いました。

エコドライブ掲示・社用車点検



社内にエコドライブについて掲示
社用車のタイヤ状態チェック・車検時に整備工場との綿密な打ち合わせを行っています。

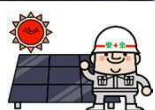
環境に配慮した取組等



再生可能エネルギーの活用



ソーラーパネル外灯の導入



太陽光発電所



廃棄物置き場の整備・分別



本社および近隣の清掃活動

月に一度の清掃活動で環境美化に取り組んでいます。
地域貢献活動として、近隣地域の除草作業も積極的に行っています。





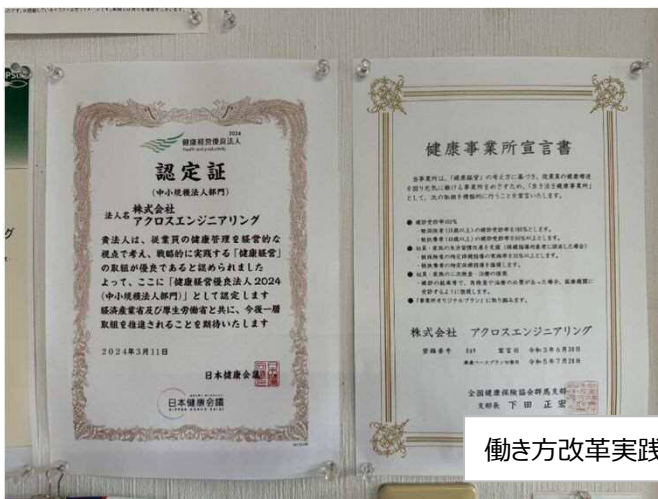
休憩室エアコン設置

熱中症対策として、倉庫休憩室にエアコンを設置しました（省エネタイプ）



労働安全衛生パトロール

月一回、社内安全衛生パトロールを行い、労働災害防止に努めています。



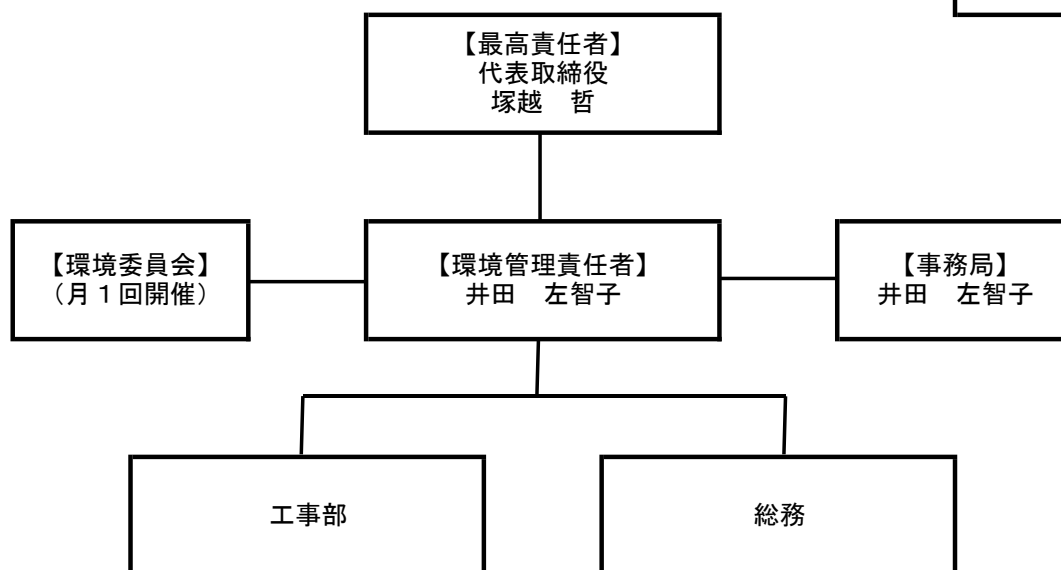
働き方改革実践（健康経営活動）



働き方改革として、健康経営優良法人2024の認定を受けました！
今後も継続して活動していきます。



承認	作成
塚越	井田



職名	役割
最高責任者	【代表取締役 塚越 哲】 ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・目標・計画等、システム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。 ⑤当社における課題とチャンスを確認にする。
環境管理責任者	【井田 左智子】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	【井田 左智子】 ①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、月1回環境管理責任者が召集する。環境経営目標の設定、環境経営計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

7. - 1 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

環境経営目標（環境経営レポート対象期間）							環境経営計画（環境経営レポート対象期間）	
	項目	基準年 （実績）	2023年度 目標	2023年度 目標値	2023年度 実績	目標の達成 状況	実施事項	評価
1	売り上げ100万円当り二酸化炭素排出量の削減	2022年度 （101.33kg-CO2/100万円）	2022年度に対して1%減	100.32kg-CO2/100万円	89.16kg-CO2/100万円	達成	①空調温度適正化・表示	◎
							②照明・PC電源・空調設備不要時のOFFの推進	◎
							③エアコン清掃の実施	◎
							④エコドライブ推進	◎
							⑤社用車の点検・整備	◎
							⑥乗り合わせ移動の推進	◎
							⑦電力、ガソリン量の集計	◎
2	売り上げ100万円当り廃棄物排出量の削減	2022年度 （8.44kg/100万円）	2022年度に対して1%減	8.35kg/100万円	7.44kg/100万円	達成	①分別ルールの徹底	○
							②廃棄物置場の整備	◎
							③廃棄物排出量の集計	◎
							④裏紙使用ルールの徹底	○
3	売り上げ100万円当たりの水使用量の削減	2022年度 （0.232m³/100万円）	2022年度に対して1%減	0.17m³/100万円	0.134m³/100万円	達成	①毎月のメータを確認する（漏水防止）	◎
							②節水表示	◎
							③増量ノズルへの交換	○
							④トイレの節水	◎
4	本業に関する目標	①省エネ工事の推進（LED・太陽光発電など）						◎
		②労働安全衛生活動						◎
		③環境配慮活動						◎
		④働き方改革の実践						◎
		⑤地域貢献活動						◎

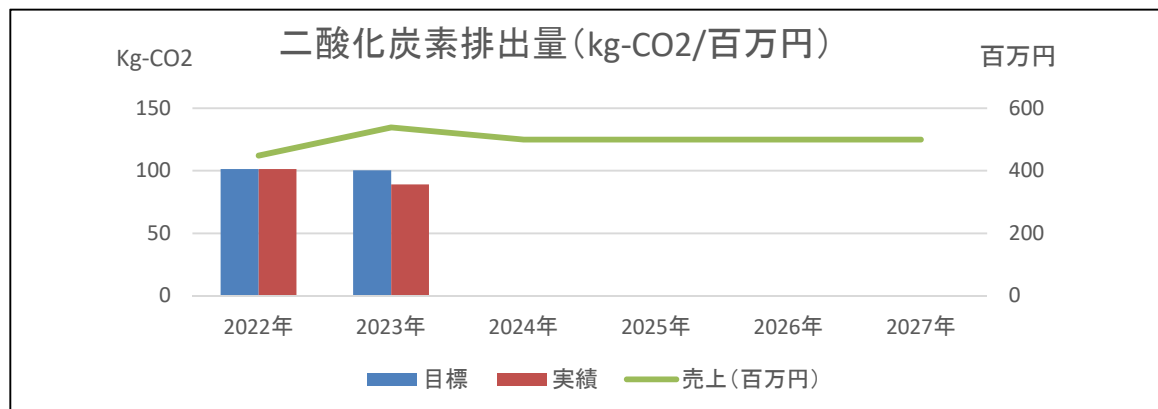
※環境経営計画の取組・評価【◎良く取組めた・○取組めた・△取組みが不足していた・×取組めなかった】

※主な環境負荷実績

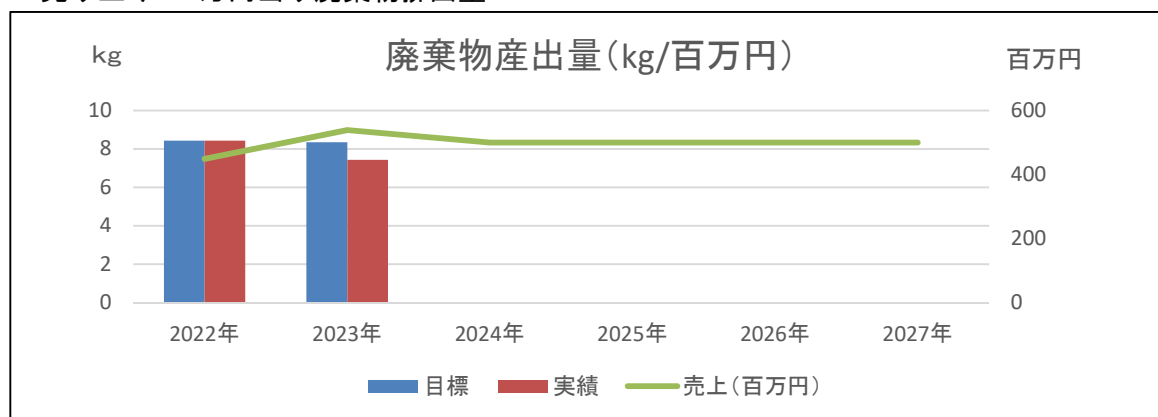
環境負荷	2022年度 （基準年）	2023年度 （環境経営レポート対象期間）
①二酸化炭素排出量（kg-CO ₂ ）	45499.35	48056.39
②廃棄物排出量（kg）	3788.53	4011.13
③水資源投入量（m ³ ）	79.00	72.00

比較グラフ

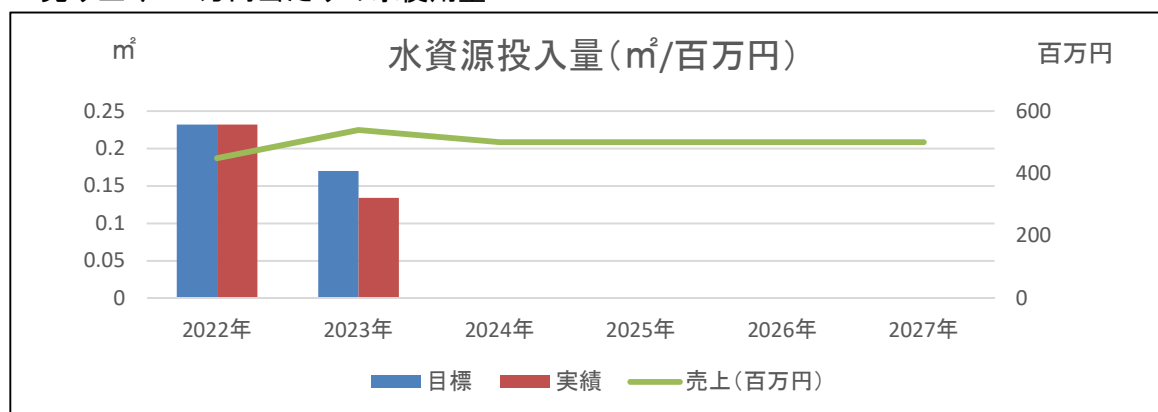
1. 売り上げ100万円当り二酸化炭素排出量



2. 売り上げ100万円当り廃棄物排出量



3. 売り上げ100万円当たりの水使用量



7. - 2 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境経営目標（環境経営レポート対象期間の次年度及び中長期目標）						環境経営計画（環境経営レポート対象期間の次年度）
	項目	基準年 （実績）	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標	実施事項
1	売り上げ 100万円当 り二酸化 炭素排出 量の削減	2022年度 （101.33 kg- CO2/100万 円）	2022年度 に対して 1%減	2022年度 に対して 2%減	2022年度 に対して 3%減	①空調温度適正化・表示
						②照明・ＰＣ電源・空調設備不要時のＯＦＦの推進
						③エアコン清掃の実施
						④エコドライブ推進
						⑤社用車の点検・整備
						⑥乗り合わせ移動の推進
						⑦電力、ガソリン量の集計
2	売り上げ 100万円当 り廃棄物 排出量の 削減	2022年度 （8.44kg /100万 円）	2022年度 に対して 1%減	2022年度 に対して 2%減	2022年度 に対して 3%減	①分別ルールの徹底
						②廃棄物置場の整備
						③廃棄物排出量の集計
						④裏紙使用ルールの徹底
3	売り上げ 100万当 たりの水使 用量の削 減	2022年度 （0.232m ³ /100万 円）	2022年度 に対して 1%減	2022年度 に対して 2%減	2022年度 に対して 3%減	①毎月のメータを確認する（漏水防止）
						②節水表示
						③増量ノズルへの交換
						④トイレの節水
4	本業に関 する目標	①省エネ工事の推進（LED・太陽光発電・EV車導入など）				
		②労働安全衛生活動				
		③環境配慮活動				
		④働き方改革の実践				
		⑤地域貢献活動				

次年度の環境経営方針、環境経営目標及び環境経営計画、実施体制について

エコアクション21運用を始めて間もないため、当初の中長期目標で次年度も進める。
 同様に、環境経営計画も前年度と同じ計画で進める。
 低燃費・EV車の導入を検討、DX化への取り組み、整理整頓活動の強化を進める。
 環境経営活動について情報収集及び周知を積極的に行う。

8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
自動車から排出される窒素酸化物等の特定地域における総量の削減等に関する特別処置法	指定地域へのNOx排出基準適合車輛の使用等	遵法
オフロード法	建設機械などの基準適合表示の確認	遵法
浄化槽法	保守点検実施、法定検査実施	遵法
消防法	市町村条例（火災予防条例）	遵法
廃棄物処理法	委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告、水銀使用製品廃棄物の適正保管及び処分、看板の設置	遵法
道路交通法	法定速度の遵守、積載基準の遵守	遵法
フロン排出抑制法	簡易点検（1回／3ヶ月）	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟などの有無

当社に該当する環境関連法規の遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。

また、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

環境経営目標は概ね達成できているので、引き続き年度目標達成できるよう活動が続けていく。また、EV車導入にあたり、環境改善効果の分析を行い省エネにつながる事が明確に確認できるようであればガソリン、軽油燃料の車からEV車への移行を順次行いたい

また、今後の具体的な取り組み目標として、現状会議資料を紙媒体でおこなっているものをペーパーレス化するため、社員各自へのタブレット端末貸与、会議用大型プロジェクト等社内環境のDX化につながる取り組みも検討したい。